

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果(尾鷲市)と今後の取組について

令和7年10月
尾鷲市教育委員会

令和7年度全国学力・学習状況調査が、4月17日(木)に小学校6年生と中学校3年生を対象に実施され、その結果が7月末に公表されました。

尾鷲市教育委員会では、本市における児童生徒の学力の定着状況、学習状況、生活習慣等の分析結果、今後の取組について以下の通りまとめました。

1 調査概要

(1) 目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握、分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(2) 実施日 令和7年4月17日(木)

(3) 調査実施人数 小学校6年生 83人、 中学校3年生 94人

(4) 調査内容

① 児童生徒に対する調査

ア 教科に関する調査〔国語、算数・数学、理科〕

下記の2点について一体的に問う問題

- ・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ・知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

イ 質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問調査

② 学校に対する質問調査

学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問調査

2 調査結果の取扱いに関する配慮事項（実施要項抜粋）

調査結果については、調査の目的を達成するため、自らの教育及び教育施策の改善、各児童生徒の全般的な学習状況の改善等につなげることが重要であることに留意し、適切に取り扱うものとする。

調査結果の公表に関しては、教育委員会や学校が、保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要である。一方、調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。

3 教科の調査結果概要

令和7年度学全国学力・学習状況調査結果から

国語、算数・数学は平均正答率、理科はIRT方式（全国平均を500）にて算出しています。

			小学校調査						中学校調査							
			国 語		算 数		理 科		国 語		数 学		理 科(IRT)		英 語	
R 7	尾鷲市		64.0		52.0		50.0		50.0		41.0		452.0			
	三重県	尾鷲市—三重県	66.0	-2.0	57.0	-5.0	56.0	-6.0	53.0	-3.0	47.0	-6.0	498.0	-46.0		
	全国	尾鷲市—全国	66.8	-2.8	58	-6.0	57.1	-7.1	54.3	-4.3	48.3	-7.3	503.0	-51.0		
R 6	尾鷲市		62.2		52.8				53.2		53.4					
	三重県	尾鷲市—三重県	67.1	-4.9	62.3	-9.5			57.0	-3.8	52.7	0.7				
	全国	尾鷲市—全国	67.7	-5.5	63.4	-10.6			58.1	-4.9	52.5	0.9				
R 5	尾鷲市		62.6		57.5				68.0		50.2				39.7	
	三重県	尾鷲市—三重県	66.9	-4.3	61.8	-4.3			68.7	-0.7	51.3	-1.1			45.0	-5.3
	全国	尾鷲市—全国	67.2	-4.6	62.5	-5.0			69.7	-1.7	51.0	-0.8			45.6	-5.9
R 4	尾鷲市		50.3		50.7		49.7		61.4		45.7		46.0			
	三重県	尾鷲市—三重県	64.5	-14.2	62.2	-11.5	62.6	-11.5	68.2	-6.8	51.9	-6.2	48.1	-2.1		
	全国	尾鷲市—全国	65.6	-15.4	63.1	-12.4	63.3	-12.4	69.0	-7.6	51.4	-5.7	49.3	-3.3		
R 3	尾鷲市		56.3		65.7				56.2		47.5					
	三重県	尾鷲市—三重県	64.1	-7.8	69.3	-3.5			63.0	-7.8	57.7	-10.2				
	全国	尾鷲市—全国	64.7	-8.4	70.2	-4.5			64.7	-8.4	57.2	-9.6				

※標準化得点（全国平均を100とみる）については、今後CBTで実施する教科では生徒によって出題が異なること等から、令和7年度調査においては国で本ツールを作成・提供を行うことが難しく、提供を見合わせています。

今年度の調査を実施した中学校3年生は、令和4年度は6年生であり、学習習熟状況を見ることができる。全国平均を下回ってはいるものの、令和4年度時点と比較して、全国との差は縮まっているのがわかる。

【尾鷲市と全国を比較】

※（ ）内は全国平均

<小学校：国語>

- 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。

尾鷲市 66.3 (63.1)

- 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけ、理由にして書くことができる。

尾鷲市 43.4 (56.3)

<小学校：算数>

- 棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる。

尾鷲市 80.7 (78.7)

- 知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述することができる。

尾鷲市 33.7 (48.7)

＜小学校：理科＞

○赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができる。

尾鷲市 63.9 (60.5)

●レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現することができる。

尾鷲市 33.7 (48.7)

＜中学校：国語＞

○文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方を捉えることができる。

尾鷲市 94.7 (89.9)

●書く内容の中心が明確になるように、内容のまとまりを意識して文章の構成や展開を考えることができる。

尾鷲市 53.2 (63.3)

＜中学校：数学＞

○多角形の外角の意味を理解している。

尾鷲市 62.0 (58.1)

●数量を文字を用いた式で表すことができる。

尾鷲市 40.2 (51.9)

＜中学校：理科＞

○火災における適切な避難行動を問うことで、気体の性質に関する知識が概念として身についているかどうか。

尾鷲市 100.0 (92.8)

●塩素の元素記号を問うことで、元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身についているかどうか。

尾鷲市 24.2 (44.9)

4 児童生徒質問紙調査の結果からみた子どもの姿

項 目	小 学 校														県との比較					
	市						県						県との比較							
	R7	R6	R5	R4	R3	R2	R7	R6	R5	R4	R3	R2	R7	R6	R5	R4	R3	R2		
1 子どもの基本的生活習慣の状況(朝食を毎日食べている・毎日、同じくらいの時刻に起床就寝している)	88.5	86.2	85.6	85.2	87.4		88.2	89.0	88.1	88.5	88.5		0.3	-2.8	-2.6	-3.3	-1.1			
2 子どもの自尊感情の状況(物事を最後までやり遂げる・難しいことでも失敗を恐れずに挑戦する・自分には良いところがある等)	81	84.7	86.5	77.2	82.2		85.1	82.4	81.9	79.5	80.2		-4.1	2.3	4.6	-2.4	2.0			
3 将来の夢や目標を持っている	77.4	90.6	83.8	78.9	88.3		82.4	81.6	80.6	78.3	79.7		-5.0	9.0	3.2	0.6	8.6			
4 平日の学習時間【1時間以上】	45.2	44.8	71.1	53.7	46.6		50.3	50.6	54.0	56.5	59.6		-5.1	-5.8	17.1	-2.8	-13.0			
5 授業時間以外に読書をする【10分以上】	48.8		65.7	47.3	53.5		50.4		57.2	56.8	58.6		-1.6		8.5	-9.5	-5.1			
6 家の人と学校での出来事について話をする																				
7 家で、自分で計画を立てて勉強している			69.3	57.9	65.0				68.7	69.5	72.8				0.6	-11.6	-7.8			
8 学校に行くのは楽しい	91.7	89.4	88.3	86.3	81.6		85.0	84	84.0	85.0	83.2		6.7	5.4	4.3	1.3	-1.6			
9 先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか	94	87	92.8	86.3			92.5	90.6	89.8	87.0			1.5	-3.6	3.0	-0.7				
10 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくれますか	97.6	90.6	97.3				89.4	89.4	94.3				8.2	1.2	3.0					
11 地域の行事の参加			55.8	54.7	49.5				64.4	58.3	65.7				-8.6	-3.6	-16.2			
12 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある、何かしてみたいと思う	78.6	91.7	74.7	47.3	50.7		82.0	83.8	77.9	50.2	52.4		-3.4	7.9	-3.2	-2.9	-1.7			
13 子どもたちの規範意識(いじめはどんな理由があってもいけないこと、人の役に立つ人間になりたい、困っている人を助けている等)	97.6	97.2	97.3	91.3	97.2		96.0	95.4	95.3	94.0	96.6		1.6	1.8	2.0	-2.7	0.6			
14 国語の授業の内容はよくわかる	82.1	93	89.1	83.1	76.7		83.4	87.1	86.1	84.3	84.9		-1.3	5.9	3.0	-1.2	-8.2			
15 算数(数学)の授業の内容はよくわかる	78.6	85.9	91.9	76.8	87.4		81.7	84.8	83.3	82.3	87.0		-3.1	1.1	8.6	-5.5	0.4			
16 英語の勉強は大切だ		89.4	96.4	93.7				92.9	92.3	87.1				-3.5	4.1	6.6				
		78.8						79.6												
17 授業で学習したことは、社会に出たとき役立つ		87	94.6	83.9	93.3			84	93.3	88.2	92.6			3.0	1.3	-4.3	0.7			

		中学校																	
	項 目	市						県						県との比較					
		R7	R6	R5	R4	R3	R2	R7	R6	R5	R4	R3	R2	R7	R6	R5	R4	R3	R2
1	子どもたちの基本的生活習慣の状況(朝食を毎朝食べている・毎日、同じくらの時刻に起床就寝している)	88.6	90.5	90.8	87.0	86.8		89.3	88.8	87.1	88.4	88.1		-0.7	1.7	3.8	-1.3	-1.4	
2	子どもたちの自尊感情の状況(物事を最後までやり遂げる・難しいことでも失敗を恐れないで挑戦する・自分には良いところがある等)	89.7	90.1	87.2	79.7	86.2		86.8	83.8	80.9	78.6	77.3		2.9	6.3	6.3	1.1	8.9	
3	将来の夢や目標を持っている	64.9	62.7	68.8	60.2	75.0		68.8	67.5	66.9	68.6	70.3		-3.9	-4.8	1.9	-8.4	4.7	
4	平日の学習時間【1時間以上】	49.5	72.6	63.3	71.7	70.7		60.5	63.2	64.9	68.5	73.3		-11.0	9.4	-1.6	3.2	-2.6	
5	授業時間以外に読書をする【10分以上】	38.1		62.4	42.4	49.2		36.4		44.7	44.1	46.1		1.7	0.0	17.7	-1.7	3.1	
6	家の人と学校での出来事について話をする																		
7	家で、自分で計画を立てて勉強している			67.8	58.4	65.6				58.1	62.1	65.0				9.7	-3.7	0.6	
8	学校に行くのは楽しい	86.6	87.9	88.1	84.1	89.7		87.4	85.4	83.8	84.3	83.0		-0.8	2.5	4.3	-0.2	6.7	
9	先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか	92.8	94.5	93.6	87.6			92.7	91.4	89.2	88.7			0.1	3.1	4.4	-1.1		
10	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくれますか	92.7	94.5	97.2				85.2	86.3	91.5				7.5	8.2	5.7			
11	地域の行事の参加			72.5	54.0	56.0				47.0	46.8	52.5				25.5	7.2	3.5	
12	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある、何かしてみたいと思う	80.4	82.5	82.6	49.6	57.7		77.4	77.7	68.8	43.4	46.9		3.0	4.8	13.8	6.2	10.8	
13	子どもたちの規範意識(いじめはどんな理由があってもいけないこと、人の役に立つ人間になりたい、困っている人を助けている等)	97.2	96.3	92.4	94.4	98.3		94.6	94.1	93.1	94.2	96.0		2.6	2.2	-0.8	0.2	2.3	
14	国語の授業の内容はよくわかる	87.6	92.4	84.4	82.3	92.2		80.0	86.1	83.3	84.5	83.7		7.6	6.3	1.1	-2.2	8.5	
15	算数(数学)の授業の内容はよくわかる	74.2	85.7	84.4	70.8	79.3		75.7	70.5	79.1	82.4	77.5		-1.5	15.2	5.3	-11.6	1.8	
16	英語の勉強は大切だ			91.7	74.3					89.0	78.4					2.7	-4.1		
	英語の授業の内容はよくわかる			78.9						67.6						11.3			
17	授業で学習したことは、社会に出たとき役立つ		90.2	91.1	84.4	87.1			80.7	85.4	78.0	83.5			9.5	5.8	6.4	3.6	

5 市教育委員会及び学校における今後の取組

(1) 学力向上推進協議会の推進と家庭・地域との連携

時間を決めて学習や読書に取り組むことができるよう、家庭の理解と協力を得て「生活・学習週間強化期間（ノーメディアデー）」等の取組を推進します。また、規則正しい生活習慣づくりやスマートフォン、ゲーム、インターネット等の適正な使用についてのルールづくりについて、引き続き、家庭・地域・関係機関と連携しながら取り組みます。

(2) 学力向上推進委員会の開催

各学校の授業改善に資するよう、全国学力・学習状況調査やみえスタディ・チェックの結果を分析し、成果と課題について共通理解を図るとともに、紀州教育支援事務所と連携し、学力向上の方策について検討します。

(3) 継続した授業改善の推進

「主体的で対話的で深い学び」の充実に向けて、指導方法の改善を推進します。また、全国学力・学習状況調査、みえスタディ・チェックの結果分析を活用して、自校の強み・弱みを把握し、授業改善に役立てていくとともに、ICTの効果的な活用を図ります。

(4) 校内研修の充実

各校の課題や学習指導要領の内容を踏まえた授業改善に向けて、校内研修の充実を図り、各校の要請に基づき、紀州教育支援事務所と連携して、校内研修の指導・支援を図ります。

(5) 読書活動の推進

読書に親しんだり、授業で活用したりする活動を推進し、子どもたちが知識を広げ心豊かに成長するよう、学校図書館活動の充実と活性化に努めます。

(6) 家庭学習の充実

家庭学習の時間を確保し、学習習慣を定着させるために、家庭との連携を図ります。また、三重県教育委員会が作成している学—Vivaセットやワークシート等を活用します。

(7) 漢字検定・英語検定に取り組む

漢字検定5級（小6）、英語検定4級（中2）に取り組み学習意欲を高める。